

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和 5年 3月 9日

事業所名 フレンズ常総大沢

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	3	1	1	身体を動かせる空間の確保が難しい	
	②	職員の配置数は適切である	4		1	昨年より職員の数が増えたため配置できている。	国の基準を上回る配置が出来ている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		3	2	段差が見られる場所がある	段差があることに寄っての怪我のないように対応しています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画している	2	3		社内で支援会議を行い支援目標・経過状況を確認している	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	1		アンケート等は集計し、職員間で共有し確認をしている。	調査を受けスタッフで話し合いをする。アンケート以外でも送迎時や、電話、連絡帳等で保護者様の意向を確認し業務改善につなげております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			ホームページ等で公開している	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			5	社の方針に従う。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	2	1	会社全体でオンライン等を利用して研修を行っている	虐待防止の研修ではセミナーなどにも参加していく。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4		1	送迎時、保護者と積極的に情報共有などをすることで保護者のニーズを得られるようにしている	
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	2	1		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	5				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			保護者や支援会議で得た情報から活動を考えるなどしている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	3		長期休暇では支援会議や保護者からの要望をもとに学習や課題を見直ししている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	5			定期的に社内で支援会議を行って考えている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している		5		必要な時のみ	数分でも時間を設けられるように送迎時間などを調整する(特に長期休み)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している			5	必要な時のみ	連絡ノートなどを活用し 共通認識を持てるように する
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			後で見た時にすぐに状況 把握ができるよう努めてい る	正しく記録をとることで情 報の把握が正確になるた め、今後も続けていく。
関係機関や保護者との連携	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	4	1			
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	1	4			
	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している	4	1		基本的に児童発達管理責 任者が参加して、内容を 他のスタッフと共有してい る。	
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている	4	1		保護者からの情報を連絡 帳や送迎の際に聞いたり 、学校から児童に配られ るお知らせを確認させて 頂いている。	
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい る	3	2		連絡を密にしている。現在 医療的ケアが必要な子ど もはほとんどいない。	必要な場合連絡をとる。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている		3	2	昨年新1年生の利用者は いなかった。	今後実施していく。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している	1	3	1	今まで求められたことがな いが、必要なら提供でき る。	
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1	3	1	相談員を通して情報をもら い支援の計画を立ててい る。	
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会がある		1	4	コロナなのでまだ予定は ない。	
	㉑	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に 参加している		2	3	コロナ渦なので難しい。	
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っている	3	2		連絡や相談を密にし、自 立へつなげている。	
㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている		2	3	やったことがない。	今後実施を考える。	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	4	1			
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	2		保護者からの話には常に 耳を傾け、誠意をもって 応えている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	1	3	現在予定はない。	保護者からの要望をみて検討していく。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5				
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3		2	不定期ではあるがフレンズ便りや、WEBでイベント等を発信している。	
	③⑤	個人情報に十分注意している	5			十分に注意している。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			5	コロナなので予定が立っていない。今後計画出来たらよい。	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	1	1	事務所内に掲示してある。	緊急対応マニュアル等をインスタグラム・ツイッターに乗せ、誰でも見れるようにする。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			昨年は年に2回利用者と一緒に必要性を説明したうえで避難訓練を行った。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	2		虐待防止の研修会に参加し資料を閲覧できるように保存している。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	2	1	拘束の判断をせざるを得ないと思われる利用者の保護者には十分に説明をしたうえで行うようにする。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1		フェイスシートや検査報告書に基づいて対応している。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1		作成して保存している。	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 5年 3月 9日

事業所名 フレンズ常総大沢

保護者等数(児童数) 29 回収数 23 割合 79%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	21	2			安全に留意して活動スペースを有効活用しています。ご希望がありましたら事業所内の見学も可能です。
	②	職員の配置数や専門性は適切である	18	5		現在何人の子どもに対し何人の職員の方がいらっしゃるのですか？	国の基準(10人に対して2人)よりもスタッフの数が多くなるように設定しております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	18	5			階段の所には手すり等の設置がありますが、車椅子等では一人で上がれないため必要に応じてスロープを設置して対応するようにしています。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	21	2			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	20	3			引き続き興味を持って楽しく取り組める活動を考えてまいります。ご希望があればスタッフにお声掛け下さい。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	6	12	5		皆様のニーズにそって検討していきたいと思っております。
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23				高い評価ありがとうございます。見学、契約時に説明させて頂いておりますが、疑問を持たれた際にはいつでもお聞きください
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	23			毎回、通所後に1日の出来事を話したり、説明されている。	高い評価ありがとうございます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	19	3	1		面談等のご希望がありましたらご相談ください。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	6	9	8		保護者会は予定しておりませんが多数のご要望をいただければ開催を検討していきたいと思っております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	19	3			保護者様からのご意見に対して、直ぐに検討したうえで対応させて頂いております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	22	1			今後も意思の疎通に努めてまいります。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	21	2		定期的に連絡や情報を発信している。	引き続きフレンズ便り・Instagram・ツイッター等でお知らせしていきます。

保護者等向け アンケート集計結果 公表用
(放課後等デイサービス)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑭	個人情報に十分注意している	23			顔などにモザイクを入れるなど配慮している。	今後も十分注意していきます。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	19	4			契約書内に記載のある対応以外のマニュアルをInstagram(3月10日)に乗せましたのでご覧ください。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	19	4			昨年は、5/13(金)9/22(木)に利用者様と共に避難訓練を実施いたしました(なるべく違う曜日に実施できるよう心がけています)
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	23			通所に行く事を楽しんでいる。	ありがとうございます。これからも通所を楽しみにして頂けるように努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足している	23				高い評価ありがとうございます。様々な体験を通して満足して頂けますように努めてまいります。 これからもよろしくお願い致します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。